

コロナ第9波とコロナワクチン秋の接種



残暑厳しい日が続きます。御殿場でこれほどの暑さは初めてと言う患者さんのぼやきももつともで、熱中症で調子を崩す患者さんも少なくありません。

さてコロナの流行は前回の第8波ほどの急増はないものの、依然第9波の患者さんの増加が続いています。9月に入り少し落ち着いてきましたが、その代わりインフルエンザや、他の感染症が流行しつつあり、今までのような強いコロナが独占状態といった状況に変化が見られています。

そんな中、9月下旬から、高齢者にとっては7回目のコロナワクチン接種が始まります。コロナ秋の接種と位置付けられている今回のワクチンは春の接種と違ってすべての国民(一部乳幼児以外)が対象となります。今回のワクチンはXBB株と呼ばれる新しい1価のワクチンです。ワクチンを接種したからと言って、予防効果がどれほどあるのかは未知数ですが、他に予防薬がない以上打った方が安心と専門家は言っています。ただすでにコロナに感染した国民が多数存在する現状では、ワクチンを希望する人がどれほどいるのかも未

知数です。いずれにしても、まもなく市から無料の接種券が対象の御殿場市民に送られてきます。今回から市が主催する集団接種は回数が少なくなり、各医療機関での接種が主体となります。予約は各自することになりますので、配られたパンフレットを見て焦らずに手続きして頂きたいと思います。

学校では新学期が始まり、世間では各種の秋の行事が予定され、人と人の交流はますます盛んになってきます。今やコロナの患者さんはどこにでもいると言っても過言ではありません。対策の基本は風邪症状の人には接しない事、飲食にはお互いが気を付け換気を怠らないといった当たり前の注意が肝要です。

